

UNICEF ナミビア事務所との意見交換 (令和8年7月9日)

令和8年7月9日、麻妻大使は、UNICEF ナミビア事務所より、オクラン (Samuel Ocran) 代表および高橋副代表率いる UNICEF ナミビア事務所一行の表敬訪問を受けました。

麻妻大使と UNICEF 一行は、UNICEF が日本の資金供与を受けて現在実施しているプロジェクト「ナミビアの被災地域における公衆衛生上の緊急事態の発生率、影響、深刻度を軽減するための保健システムと地域社会の能力強化」(供与額：753,333 米ドル) についての意見交換を行いました。日本大使館と UNICEF ナミビア事務所は来週プロジェクトの対象地域の一つであるクネネ州に共同出張を行う予定で準備を進めています。



(左より) 山田書記官(大使館)、高橋副代表 (UNICEF)、シューヤ職員 (UNICEF)、オクラン夫人 (UNICEF)、オクラン代表 (UNICEF)、麻妻大使、麻妻夫人、石田職員 (UNICEF)